



発行所  
弘前市馬屋町6の2  
青森県立弘前工業  
高等学校同窓会

印刷所  
やまと印刷株式会社

# 平成三十一年度総会

平成三十一年度総会は、去  
る七月七日(土)弘前パ  
クホテルにおいて、各支  
部長はじめ会員約二百二十六  
名(土)に開催すること、同窓  
会会報は希望者と運営協力  
費応募者に発送すること、  
また、中村代表幹事(43)副  
会長は、中村代表幹事より、  
来年度の総会は七月六日  
から暴れん坊將軍・仮面ラ  
イダー・ドラゴンボール・  
ドラえもん」等々全て聞き  
覚えのある音楽が本校同窓  
生の作品であったことに驚  
きとともに郷愁を感じてい  
ました。



議長は、野澤武会長  
が議長を務め、平成二  
十九年度会務報告の  
後、船水信義(T45)  
監事から監査報告があ  
り決算報告が承認され  
ました。続いて平成三  
十年度の予算案審議に  
入り、事務局案が承認



ご挨拶  
同窓会会長  
野澤 武

全国の同窓の皆様におか  
れましては益々ご健健で  
活躍のことと拝察いたしま  
す。また日頃より本会の活  
動には何かとご高配を賜り  
厚く御礼申し上げます。  
母校は創立一〇八年目、  
約二万八千名の会員を抱え  
る大きな組織となりまし  
た。会員の皆様におかれま  
しては、全国各地いたると

ここで、広く社会の発展の  
ために日々努力を重ねてお  
られると思います。  
また今年度も全国各地  
十二の支部総会が定期的に  
行われ、その都度情報交換  
をしてまいりました。各支  
部においては会員数の減少  
など様々な現状を踏まえ、  
同窓会といたしまして、  
本部と支部の連携を強化

し、更なる発展に努めてま  
いますので、今後とも全  
国各地の会員皆様のご協力  
をお願いいたします。  
さて本活動の一つであり  
ます、本部総会交流会につ  
きまして、各々が企画か  
ら運営まで担当する方式に  
なり三年目、今年度は機械  
科の卒業生が中心となって  
実施されました。早い時期  
から討議を重ね企画を練  
り、交流会では機械科出身  
の菊池俊輔氏の音楽活動の  
紹介を始め、恒例の大抽選  
会等、趣向を凝らした内容  
で大いに盛り上げてくれま

旅行券等々の超豪華景品が  
約一三〇個用意されまし  
た。皆当選を期待し一喜一  
憂しながらも終始和やかに  
親睦を深めておりました。  
また、全員に参加賞として  
学校名入りの同窓会オリジ  
ナルタオルが配付  
されました。  
引き続き式で  
は、中村代表幹事  
より、来年度幹事  
の土木科小寺健治  
(C43)副会長へ  
同窓会旗が引き渡  
されました。そし  
て、会場にいる土  
木科全員が登  
壇し、新元号での  
交流会を盛んにす  
るべく再会を誓い  
ました。  
最後に、笹田睦  
男(C37)北海道支  
部長の中締めで大  
成功に収めた総

いたしまして、在校生の  
活動を今後とも支援してい  
きたいと思っております。  
さて、本会の運営につ  
いてですが、毎年厳しい収支  
状況にあります。同窓の皆  
様には、今後も運営協力費  
や会報の広告等厚いご支援  
を賜りたくお願い申し上げ  
ます。  
最後になりましたが、今  
度も母校と本会の発展に努  
めてまいりますので、同窓  
の皆様のご指導ご協力を賜  
りますようお願い申し上  
げます。  
近年、生産年齢人口の減  
少、グローバル化の進展・  
絶え間ない技術革新等によ

甲子園県予選では十六年ぶ  
りの四強、高校総体ではバ  
レーボール部と軟式野球部  
の優勝、ボクシング部、男  
子テニス部、バドミントン  
部、新体操部が第三位、個  
人ではボクシング部、テニ  
ス部がインターハイに出場  
しております。続く秋季・  
新人大会においても、軟式  
野球部が優勝、続く東北大  
会でも初優勝、ボクシング  
部も総合優勝を飾っており  
ます。そして工業科として  
も各ものづくり競技大会  
コンテストで上位入賞を果  
たしております。同窓会と

会・交流会を終了しました。  
開催準備が各科持ち回り  
となり、その第三回目を機  
械科が担当することとなり  
ました。度重なる会議にお  
いて、「菊池俊輔氏のビデ  
オ・音楽」関係の交渉はじ  
め、抽選会の進行から景品  
の予算・発注まで、あらゆる  
準備にご尽力いただきま  
した機械科幹事の皆様方に  
深く感謝申し上げます。

同窓生の皆様には、常日  
頃より母校の教育活動に多  
大なご理解とご支援を賜  
り、厚くお礼申し上げます。  
創立一〇八年の歴史と伝  
統を継ぐ本校に勤務し、職  
責の重さに身が引き締まる  
思いで日々過ごしてござい  
ます。皆様のご厚情をいた  
だき平成三十一年度末を迎  
える時期まで歩みを進める  
ことができたことに、  
重ねて感謝申し上げます。  
さて、今年度の生徒の活  
動について、本会報に掲載  
しておりますが、特筆する  
こととしては、六月上  
旬に行われた高校総体で、  
バレーボール部・軟式野球  
部が優勝、ボクシング部・  
テニス部・バドミントン部  
新体操部が団体戦第三位、  
個人種目においてもボクシ  
ング部、テニス部で上位入  
賞し、インターハイに出場  
しました。  
また、硬式野球部は、春  
季青森県大会で第三位とな  
り、十七年振りに東北大会  
出場を果たすことができました。  
本大会では優勝した  
福島聖光学院高校に延長戦  
の末、惜しくも敗退してし  
まいりましたが、その後に行  
われた、青森県甲子園予選  
会ではベスト4まで勝ち進  
みました。しかしながら念  
願の甲子園出場は叶いま

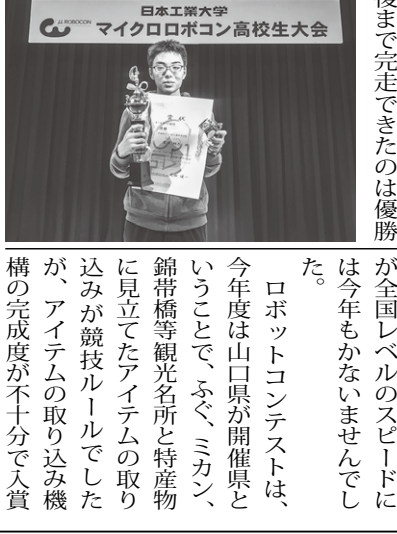
り社会構造や雇用環境が大  
きく、また急速に変化して  
おり、予測困難な時代とな  
っています。このような  
時代を生き抜く子どもたち  
には、専門知識はもちろん  
のことであり、自ら  
学び、考え、行動する力  
がはじめとした「生きる力」が  
ますます必要となります。  
また、変化を前向きに受け  
止め、社会や人生を人間な  
らではの感性を働かせて、  
より豊かなものにしていく  
ことが求められています。  
今後におきましても、文

空想科学部  
今年度は、ロボットコン  
テスト、マイコンカーラ  
リー、そしてマイクロボ  
コンに参加。特筆すべき  
は、マイクロボコンで  
ます。大会自体は十八回を数  
えますが参加したのは今  
年度が二回目にして優勝  
した。昨年度は生徒の興味  
本位による希望参加でし  
た。インテリア科とネム  
カード部門(大きさは名刺  
サイズ)があります。本  
校はネームカード部門に四  
台がエントリー。順当に最  
後まで完走できたのは優勝  
が全国レベルのスピードに  
は今年もかきませんでし  
た。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。



武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。



文武両道の校風を目指して  
校長 赤井 茂樹

武両道の校風の下「品性は  
力なり」「勤労は使命なり」  
「常に汝の最善を尽くせ」  
の校訓を脈々と受け継ぎ、  
学校生活の規範や行動指針  
とし、子どもたちが新しい  
時代を主体的に切り拓く力  
が身に付くよう、職員一同  
一致協力体制で生徒の指導  
に当たっております。  
同窓生の皆様、益々  
ご活躍されることを祈念  
申し上げますとともに、今  
後とも後輩たちへの温かい  
ご声援をいただきますよう  
お願いいたします。



マナージャー三名の計七名でのスタートとなりました。二年生だけの大会参加となりました。春季大会、高校総体では日頃の練習の成果を発揮することができたと思います。総体終了後は、各大会での反省点を克服するために練習に意欲的に取り組みました。秋の新人戦では選手が怪我をして本来の力を発揮することができませんでした。東北選抜大会にも出場しました。次年度へ続く大変充実した一年となりました。次年度は三年生四名だけになるので部員確保が大きな課題となっています。冬期間に体力強化、演技作りを行い、来年度さらに良い成績を取られるよう頑張っています。



**水泳部**

- ◎高校総体  
50m自由形 七位 島谷都姫子  
200m自由形 八位 三上 大聖
- ◎県選手権  
50m自由形 八位 島谷都姫子

- 100m自由形 五位 島谷都姫子
- ◎東北大会  
50m自由形 予選敗退 島谷都姫子  
100m自由形 予選敗退 島谷都姫子
- ◎新人戦  
50m自由形 八位 島谷都姫子  
100m自由形 七位 島谷都姫子



- ◎陸上競技部  
◎県春季大会  
男子円盤投げ 第六位 菊池 亮  
男子やり投げ 第五位 棟方 智海
- ◎国体予選  
男子少年B走幅跳 第二位 篠川 慶太
- ◎県新人大会  
男子少年走幅跳 第四位 篠川 慶太  
男子砲丸投げ 第五位 菊池 亮  
男子円盤投げ 第五位 菊池 亮

- ◎地区春季大会  
男子ダブルス 第二位 篠川・吹田組  
男子シングルス 第一位 館山隆聖  
ベスト4 篠川翔太  
女子ダブルス ベスト4 奈良・對馬組
- ◎県春季大会  
男子学校対抗戦 二回戦 弘工3-0名久井農  
三回戦 弘工3-2黒商

かなり、後半では多くの選手が自己ベストを残すようになっていきました。来年度は自己ベストで満足することなくさらなる高みを目指して日々の練習に取り組ませていきますのでこれからも先輩方のご声援よろしくお願いたします。

(顧問 北川・吹越)

- ◎地区新人戦  
男子ダブルス 第二位 館山・佐藤組  
第三位 猪股・木村組
- ◎県新人戦  
男子学校対抗戦 二回戦 弘工3-0三農  
三回戦 弘工3-0青森

- ◎柔道部  
◎県高校春季柔道大会  
男子団体 一回戦 弘工4-1七戸  
二回戦 弘工0-4山田  
女子個人 63kg級 第三位 中澤 有華
- (インテリア科三年)
- ◎県高校総体  
男子団体 予選リーグ 弘工0-4五所商  
弘工0-4弘実
- ◎県高校夏季柔道大会  
男子団体 一回戦 弘工0-5八工
- ◎県高校新人柔道大会  
男子団体 一回戦 五所川原  
一人残し 敗退

- ◎弓道部  
◎春季県下高校弓道大会  
男子団体 第二位 男子個人 第三位 富士 凌大
- (顧問 駒井・成田)

- ◎登山部  
◎春季登山大会(八甲田山) 個人種目オープン 最優秀賞 佐藤 辰星  
優秀賞 木村 翔  
優秀賞 栗林 甲斐
- ◎高校総体(八甲田山) 男子パーティ項目別 山岳知識 第四位入賞 個人種目オープン 山岳読図

今年度、春季大会では、決勝で五所川原工業高校に惜しくも敗れ第二位、個人では男子で富士凌大が第三位、女子で奈良岡明梨が第三位に入賞し、良いスタートを切ることが出来ました。しかし、高校総体、秋季大会とも予選敗退し、一本の大切さを何度も痛感する一年となりました。毎年、日頃の練習や試合の様子を見に多くの先輩方から、同窓生の皆様方、弘工弓道部をよろしくお願いたします。

(顧問 猿賀・浪岡・玉田)



りんごのことならおまかせください!

**りんごのナカムラ** りんごの専門店

代表取締役 中村輝夫 (M40卒)

青森県弘前市大字高田三丁目6-3  
TEL 0172-27-7100  
FAX 0172-29-4224

津軽広域総合電気設備工事業

**和電工業株式会社**

代表取締役社長 藤田 あつ志

■本社/弘前市大字鍛冶町11 TEL0172-38-4114  
http://www.waden.jp  
~ 共感をいつもこころに ~

《鉄構事業部》 伝統と新技術で奉仕する 建築鉄骨及び金物事業

《刃物事業部》 本職用・家庭用包丁 食を生かす最高の「切れ味」

全構連 Mグレード認定工場

**有限会社 二唐刃物鍛造所**

代表取締役 吉澤 俊寿

〒036-8245 青森県弘前市金町4-1  
TEL 0172-88-2881 FAX 0172-88-2882  
URL http://www.nigara.jp/

ボウリング部

高校総体

男子個人戦 十一位

前田 輝

◎東北高校ボウリング選手権大会

青森県代表 前田 輝

◎新人戦

女子二人チーム戦 六位

福澤夏愛・前田泉水

女子学校対抗戦 四位

福澤夏愛・前田泉水

今年度は、男子九名、女子二名の一年生が入部し、二・三年生も合わせて計二十三名で活動を行ってきま

した。

弘前市内で行われた高校総体では、三年生が個人戦で決勝へ進み、東北大会に出場しました。初めて、ボウリングの大会に触れた一年生にも良い刺激になったと思います。

また、高校総体後は一・二年生が中心となり、大会に向けて活動しています。

新人戦で、女子がチーム戦で入賞するなど、一年生は人数が多い分、互いに切磋琢磨しながら励んでいます。これからも、技術面・精



神面共に鍛え、活動してきますので、応援よろしくお願致します。

(顧問 奈良・高橋)

卓球部

◎平成30年度第18回青森県春季高等学校卓球選手権大会中地区予選会

シングルス・ダブルス 予選敗退

◎平成30年度第18回青森県春季高等学校卓球選手権大会

男子学校対抗 三回戦

弘前工業1-3 八戸高専

三回戦敗退 ベスト16

女子学校対抗 二回戦

弘前工業0-3 八戸高校

二回戦敗退

◎平成30年度第17回青森県高等学校総合体育大会卓球競技会中地区予選会

男子ダブルス

小野竜樹・西谷 晟

予選10位

男子シングルス

桑田 賢弥 予選16位

奈良岡賢治 予選17位

相馬 拓斗 予選19位

女子ダブルス

三浦愛由・柿崎朱音

予選9位

女子シングルス

三浦 愛由 予選15位

◎平成30年度第17回青森県高等学校総合体育大会卓球競技会

男子学校対抗 三回戦

弘前工業2-3 八戸工業

ベスト16

女子学校対抗 一回戦

弘前工業0-3 青森山田

八戸北高 一回戦敗退

女子ダブルス

三浦 柿崎 1-3

青森商業 一回戦敗退

◎平成30年度第17回青森県高等学校総合体育大会卓球競技会

男子学校対抗 三回戦

弘前工業2-3 青森商業

一勝一敗で予選リーグ突破ならず

男子団体戦2部

弘前工業A：三位

弘前工業B：一回戦敗退

女子団体戦2部

弘前工業：一回戦敗退

女子シングルス

ベスト32 柿崎 朱音



男子シングルス

相馬、桑田 二回戦敗退、奈良岡 一回戦敗退

女子シングルス

三浦 二回戦敗退

◎平成30年度中地区卓球新人選手権大会

男子学校対抗 3位

弘前工業A

男子シングルス

ベスト16 桑田 賢弥

ベスト8 平岡 拓人

女子シングルス

ベスト8 三浦 愛由

◎平成30年度青森県高等学校卓球新人選手権大会

男子学校対抗1部

予選リーグ

弘前工業2-3 青森商業

一勝一敗で予選リーグ突破ならず

男子団体戦2部

弘前工業A：三位

弘前工業B：一回戦敗退

女子団体戦2部

弘前工業：一回戦敗退

女子シングルス

ベスト32 柿崎 朱音

今年度は、学校対抗ではベスト8以上、シングルス、ダブルスではベスト16以上を目標に練習に励んできました。高校総体の学校対抗では、八戸工業高校に勝利しベスト8以上に進出する

という目標のもと、気迫あふれるプレーをし、追い詰めることが出来ました。

夏休みには、県外の学校や周辺の学校と練習試合を通して、現時点での立ち位置を確認し、課題に取り組みながら、新人戦に向けて練習してきました。

新人戦では、一年生の台頭が目立ちました。今後は、卓球の技術だけでなく、礼儀やマナーの向上、周囲を気遣うことを高めること、基本を大切にしながらに上に行けるように精進していきたいと思

います。これからも応援、よろしくお願致します。

(顧問 郡川・八屋)

硬式野球部

◎春季地区予選

弘工7-1 柏農

第一代表決定戦

弘工1-8 弘東

第三代表決定戦

弘工8-3 弘南

◎春季県大会

一回戦 弘工10-0 青商

◎春季東北大会

一回戦 弘工6-5 利府

二回戦 弘工4-6 聖光

◎甲子園予選

弘工8-3 弘中央

三回戦 弘工2-1 明の星

準々決勝 弘工4-3 工大一

準決勝 弘工1-2 聖愛

◎秋季地区予選

弘工10-0 黒石



第一代表決定戦

弘工4-3 聖愛

◎秋季県大会

二回戦

弘工8-2 田名部

三回戦 弘工0-10 光星

今年度は後援会からのバツティングマシンの寄贈があり、とても充実した練習が出来た。また十七年ぶりの東北大会に出場し強豪校を追い詰めたが、こ

この踏ん張りが出来なかつた。甲子園予選も後、一歩だった。まだまだ勝つためには更なる努力が必要と感

じた。

(顧問 中畑・庭田・滝沢・山形)

将棋部

◎春季大会(青森市)

個人戦 二十六名参加

決勝トーナメント

八名進出

団体戦 四組参加

決勝トーナメント

二組進出

うち一組 ベスト8

◎県高総文(青森市)

個人戦

A組 一名参加

B組 十一名参加

決勝トーナメント

三名進出

本校の将棋部は県内トップの部員数であり、各学年とも人数がバランス良く所属している。そのため、充実した練習対局を行いつながら棋力向上に努めてきた。春季大会では強豪が上位を占める中、最後まであきらめず善戦した。

県高総文では二年生が中心となって参加した。特にほとんどが有段者であるA組で健闘した藤田君の経験は今後の一年生への指導と



いう形で活かされることを期待している。

来年度はより充実した部活動となるよう新しい練習方法等にもチャレンジしていきたい。

(顧問 今・工藤(不))

JRC部

今年度のJRC部の活動は、「弘前公園におけるさくらまつり奉仕活動」「救急法講習会」「地区リーダーシップトレーニングセ

ンター」「県高総文祭」「青少年・子ども赤十字の集い」等に参加しました。

JRC部は、一人ひとりが「自立」し、「人間を救うのは人間だ」とのテーマを根本とし、具体的に「地域」

で実施される行事のボランティア活動に取り組んできました。さくらまつり奉仕活動では、地区JRC部員全員による清掃活動を行い、さくらまつりにおける裏方の仕事を手伝えること

で、地域の方々より大変喜ばれています。この活動は、今後も継続していきたいと考えています。

とくに今年度は地域の介護施設からの要請を受け、納涼祭運営ボランティアを行うことが出来ました。地域の方との交流は生徒にとっては忙しく大変な作業量だったにも関わらず、「充実し新鮮だった」との感想を述べていました。

この数年、JRC部の活動を活性化し盛り上げてくれた三年生が抜け、部員は、二年生五名、一年生六名で活動しています。スポーツが当たるような華々しい成果が表に出にくい活動がほとんどですが、人間として、内面的に大きく成長できる、無くしてはならない部活動です。これまでの活動で培ったリーダーシップを発揮し、今後も意欲を持って取り組んでいきたいと思っています。今後ともご支援、ご協力よろしく

お願致します。

(顧問 三戸・小笠原)



今年度の人事異動で初めて写真部の顧問となり、様子がわからないので、部長に前年度の様子を聞きながら、活動を進めてきた。

現在、一年生十三名、二年生十一名、三年生五名、計二十九名が写真部に在籍している。

活動は、文化祭で展示する作品作りを主に行ってきたが、今年度は弘前地区支部写真技術大会に部員の一人が参加し、講師の高松写真館の高松隆清氏より貴重な助言をいただく機会を得て、撮影の技量を磨き、その成果の一端を弘前地区高等学校写真展にて披露する機会も得ることができた。

さらには、第十八回高等学校フアッションデザイン選手権大会での写真撮影の機会をいただき、プロのカメラマンから撮影のコツを教えていただくこともできた。

今年度の高総文では、三百三十一点の出品の中から、部長の佐藤桂輔君が優良賞をいただくことができた。

来年度も、今年度同様に頑張っていきたい。

(顧問 中野・葛西)



撮影：佐藤桂輔



信頼と共に76年 特定建設業 株式会社 西村組 NISHIMURAGUMI

代表取締役 西村昭祐 代表取締役副社長 竹内昭三 (A34卒) 専務取締役 太田浩幸 (A55卒) 専務取締役 對馬 悟 (A48卒) 〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1 TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460

オーダーメイド家具 & インテリア工事 ー新しい明日へ快適コーディネートー 有限会社 サンリビング

〒036-8021 弘前市和徳町14-1 TEL 0172-33-3412 http://www.sunliving.info 城西家具工場 〒036-8277 弘前市河原町40-5 TEL 0172-38-8373

特定建設業・一級建築士事務所 オサ建設工業株式会社

一級建築士 代表取締役 小山内 高幸 (A55卒) 〒036-8263 弘前市大字常盤坂2丁目7-1 TEL 0172-32-2717 FAX 34-3931 携帯 090-8257-7820 E-mail osaken@infoaomori.ne.jp

吹奏楽部

◎第六十回青森県吹奏楽コンクール弘前地区大会  
高等学校小編成の部  
金賞(地区代表)

◎全日本吹奏楽コンクール  
第六十回青森県大会  
高等学校小編成の部  
銅賞

◎第四十三回アンサンブル  
コンテスト弘前地区大会  
打楽器四重奏 銀賞  
木管三重奏 銅賞



今年度の吹奏楽部は八人の新入部員を迎え二十二人でスタートしました。昨年度と同程度の小編成での活動となりました。四月には梵舞少年自然の家で新人歓迎の強化合宿を行いました。五月は楽器別講習会に参加し、プロの演奏会も聞きました。六月は高総体壮行式で演奏し、バレーボール部の応援にも行きました。また、地域の老人ホームへ訪問演奏をして一緒に音楽を楽しみました。七月の吹奏楽コンクール弘前地区大会では自由曲に「斐伊川に流るるクシナダ姫の涙」を演奏して金賞を受賞しました。昨年に続き二年連続で地区代表として県大会に出場することができました。八月には演奏会に向けて岩木山総合公園で合宿を行い、第十五回定期演奏会を弘前文化センターで開催しました。昨年よりダンスプレイを取り入れるなど意欲的に活動しています。同窓会の皆様にも大変お世話になりました。特に横山信夫様には毎年多

高校生ものづくりコンテスト東北大会

本校の電気科三年久保田雄大君が県大会で優勝し、今年度の東北大会(電気工事部門)に出場することになりました。

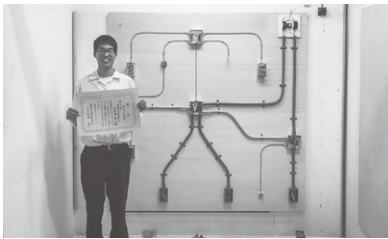
東北大会の期日は八月八日、九日の二日間、仙台市にあるユアテック人材育成センターで行われました。競技内容は制限時間二時間二十分以内に課題の電気配線を完成させるというもの

です。完成した選手から導通試験を行い配線が出来て

いるか確認を行います。その後、審査員による採点が行われ、減点の一番少ない選手から上位の成績となります。

今回の大会で優勝すると、愛知県で開催される全国大会に出場となります。

久保田君の結果は残念ながら二位でした。少しの差で二位となったことは悔しいありますが、本人は完成する時間も一番早く完成するなど、力は十分に発揮し



たと思います。今後の彼の人生において良い経験をしたと思います。

美術部

美術部が参加した主な大会や活動は、夏の講習会、秋の弘工祭と高総文祭、冬の



泉田さんと優良賞受賞作品



高文連美術部講習会



高等学校総合文化祭美術部門



浜中さん原作のいじめ防止キャンペーンCM

の地区展です。高総文祭では、二年の泉田剛くんが優良賞を受賞しました。また、各部員の興味関心に応じて、各種コンクールにも出品しました。その結果、「いじめ防止キャンペーンCM絵コンテコンクール」では、三年の浜中音音さんの案が採用されるとともにCMとしてテレビ放映されました。

家庭クラブ

週一回の部活動では、各学年で作りたい料理を決め、スイーツから韓国料理まで幅広い料理にチャレンジしています。今年には特に「巻物」にこだわり、ロールケーキやキンパなどを作り

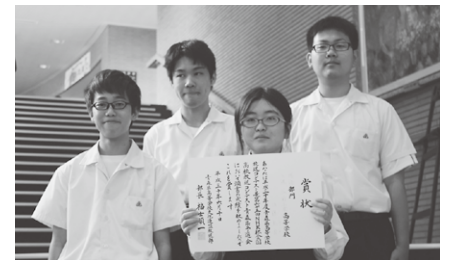


ました。「海苔の巻き終わり」や「しっとりさせながら巻く」などそれぞれ研究しながら調理をしていきます。また、今年も文化祭では「カフェ緑友庵」を開き、多くの方が来店してくださりました。今年の文化祭は天候がよかったですので、暖かい飲み物が売れずに苦戦しましたが、毎年、抹茶を

楽しみにして下さる方などがいてうれしい思いもさせていただきます。ただ、委員会や科展で忙しい生徒をえなかつたことが反省点でした。来年度は休店しない緑友庵を開くために、充分検討していきたいと思っています。そして、学年を超えた女子の集いの場として部活動がんばっていき

たいと思います。(顧問 山内・秋元)

放送部



今年度の放送部員は三年生一名、二年生一名、一年生一名の四名で活動しています。毎日の発声練習と番組制作題材の話は欠かさず、日々「伝える」ことについて研鑽をしています。

本校の特記すべき活動は、ラジオドラマ制作です。題材のアイデアは生徒が見つけ、機材を駆使して「音」だけで視聴者に想像・理解させる一つの作品に作り上げていきます。また来年度へ向けて制作の幅を広げるため、今度参加したことのない部門にも挑戦しています。

支部だより

関西支部

九十五年ぶりの大阪支部です。ご来賓を代表して弘前南高校杖錫会関西支部の柳田準一支部長からは支部活動の難しさを、同窓会本部の木村康夫副会長からは本部総会の変身と弘工健児の輝かしい活躍を披露していただき、山田誠教頭からも学校行事や活発な文武両道の活躍の数々を拝聴することができました。程好い喉の渇きを潤すように戸田則男東京支部長のご発声により声高らかに乾杯の音が響き渡り、一気に盛り上がりました。歓迎で飲む酒の酔いは薬を添えていただき、会場は早くから駆けつけていた方々が懐かしく拝見しながら青春に帰っていいました。

今年も代わり映えない懐かしき青年たちが集い、昨日の東海支部総会・懇親会の余韻をも楽しみながら、青春時代を謳歌した昔話に酔いしれる宴のときを待っています。先輩方たちが守ってこられた歴史と伝統のある関西支部の灯りが途絶えることがない様に、数少ない高齢者が守り続けることの厳しさを痛感しながらも、この日を待ち望んでいるのです。五十五回目の総会は審議吸で維持することを確認し、五十五周年総会に思いを馳せることにしました。待ちに待った宴の始まり



(支部長 木田貞明)

amphi アムファイ・ジャパン株式会社 代表取締役 戸田則男 (E41) 本店 Family Martソリッドスクエア店 〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580 TEL/FAX (044) 520-8514 店舗名 Family Mart 川崎興和ビル店 新川崎三井ビル店 新川崎三井ビルWT店 横須賀汐入駅前店 武蔵小杉駅北口店 川崎藤崎店 荏田西4丁目店 小杉タワープレース店 南加瀬3丁目店 パークタワー新川崎店 KSP店

家屋解体工事お任せください (株) 荒鷲建設 青森県北津軽郡板柳町大字赤田字桂27-1 TEL: 0172-79-1234 FAX: 0172-79-1233 http://www.arawashi-kensetsu.com/

東海支部

東海支部は、愛知、三重、岐阜、静岡の四県に住んでいる卒業生で構成されています。温暖な気候で、自動車関係の会社が多くみられ、その方面に就職した同窓生もたくさんおられます。静岡県は、建築科の卒業生が多いようです。



昨年、東海支部総会は、十月に名古屋市中区、弘前から木村同窓会副会長はじめ、山田教頭先生、五十嵐先生が出席してくださいました。また、東京から戸田支部長、大阪から木田関西支部長が来ていただきました。

東海支部では、会費は総会、懇親会で使いきるため、決算報告は無しが伝統で、皆さんの近況報告を聞きま

盛岡支部

平成三十年度弘工高同窓会盛岡支部総会は、九月八日(土)十四時から盛岡駅前通り居酒屋「どじょう」を貸切で開催しました。



田金蔵様がされておりました。現支部相談役村木軍六さん(C35)達は当時の花田支部長の手足となって活動され苦労されたと聞いております。

が、お店の前で集合写真を撮って、来年、また会いましょうと解散。

発足し、今年(平成三十一年)で結成から五十五年を迎えます。発足当時盛岡は北東北の鉄道の街として国鉄盛岡管理局、盛岡工務局、盛岡車両工場、鉄道建設公団盛岡支社(東北六

東京支部

平成三十年度東京支部総会・懇親会は、平成三十年六月三十日(土)会場アルカディア市ヶ谷において、会員・来賓・旧担任の先生方や北関東・東海・関西各支部長・今年三月卒業の新入会員二十八人を含め九十余名の出席により開催されました。

後輩で話し合える場を小倉正敬(E37)・松川進(A37)・宇野俊幸(B44)、三名の先輩により開催されました。

平成三十年度北海道支部第五十一回の総会・懇親会は、平成三十年四月二十五日(水)午後六時から札幌駅前のレストランにて開催いたしました。

その後、本部の木村副会長より本部の現況と活動内容につき詳しい報告があり、また赤井校長からは弘工健児の学業・スポーツ等多方面にわたる活躍等について詳細に説明を頂きました。

総会に先立ち、恒例の新たな旅立ちへの歓迎と自分自身の生き方等、先輩・

恒例の新人会員の自己紹介では、先輩諸兄から励ましの声を掛けられています。

恒例の新人会員の自己紹介では、先輩諸兄から励ましの声を掛けられています。

同窓会本部より木村副会長、母より赤井校長、五十嵐事務局長、そして戸田

北海道は昨年九月六日未明に最大震度七の地震があり、震源に近い太平洋側の胆振地方や札幌市内の一部で土砂崩れや家屋損壊等の激甚な災害が数多く発生し、更に、火力発電所の被災により、北海道のほぼ全域が二日間停電するなど、かつてない事態に遭遇しました。



懇親会では、在京友好団体来賓紹介と東京青森県高校同窓会連合会石沢隆典男会長・東京青森県人会櫻庭

来年度支部総会は六月二十九日(土)同場所で開催予定です。遠方よりご臨席

白川永二さん(C27)の乾杯の発声で懇親会に入り、和気藹々、程よい頃合いに出席者全員の在学時



北海道支部

平成三十年度北海道支部第五十一回の総会・懇親会は、平成三十年四月二十五日(水)午後六時から札幌駅前のレストランにて開催いたしました。

その後、本部の木村副会長より本部の現況と活動内容につき詳しい報告があり、また赤井校長からは弘工健児の学業・スポーツ等多方面にわたる活躍等について詳細に説明を頂きました。

北海道は昨年九月六日未明に最大震度七の地震があり、震源に近い太平洋側の胆振地方や札幌市内の一部で土砂崩れや家屋損壊等の激甚な災害が数多く発生し、更に、火力発電所の被災により、北海道のほぼ全域が二日間停電するなど、かつてない事態に遭遇しました。

支部長名簿

Table with columns: 支部名, 卒年, 支部長名, 郵便番号, 現住所, 電話番号. Lists branch leaders across various regions like 関西, 東海, 北海道, etc.

平成29年度 会務報告

Table showing membership statistics and activities for the 29th year, including counts for various branches and committees.

Advertisement for 'メガネフラワー' (Glasses Flower) featuring contact information and services for eyeglasses.

Advertisement for '太田宏見' (Ota Hiromi) located at Hoshinokuni, featuring contact information and services.

Advertisement for '南建設' (Minami Kensetsu) featuring contact information and services for construction.

Advertisement for 'St-plan' featuring contact information and services for measurement, design, and construction management.

東青支部

平成三十年度東青支部の総会及び交流会は十月六日(土)午後六時から「アラスカ」において、ご来賓に、同窓会本部の野澤会長、学校より山田教頭先生、渉外部の五十嵐先生、更に豊島元校長先生のご出席を賜り、東青支部会員三十八名の出席の下、開催されました。



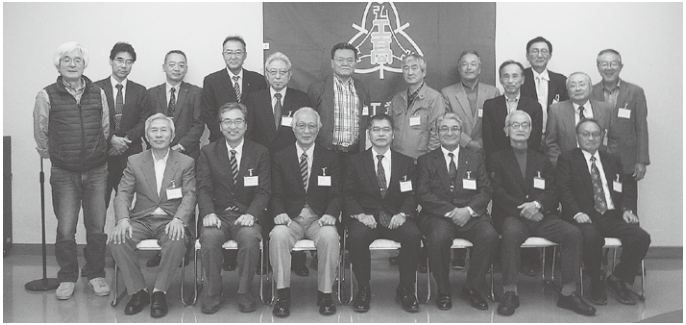
総会に先立ち、昨年の総会後にご逝去されました方々に対し哀悼の意を表して黙祷を捧げました。総会では支部長挨拶に続き、ご来賓の野澤同窓会長、山田教頭先生から、ご挨拶の中で同窓会本部の活動、状況や母校生徒の学業、スポーツ等、多方面にわたる活躍についてご報告いただきました。議事では、事務局から活動報告や会計報告の外、執行部体制強化のため役員改選の提案がなされ、原案通り可決、承認されました。最後に母校の校歌を斉唱して総会を終了しました。

仙台支部

平成三十年度仙台支部総会・懇親会は、去る十一月十五日(木)仙台市内ハートネル仙台において、来賓四名、支部会員十七名参加のもと開催されました。

総会は、終始和やかな雰囲気の中、澤口副会長より同窓会本部からの話題等ご挨拶をいただいた後、総会議事審議に入り滞りなく審議を終了いたしました。また、総会に引き続き行われた懇親会では、来賓ご挨拶として赤井校長、戸田東京支部長からご挨拶をいただきました。

懇談半ばには、五十嵐先生から弘工近況報告があり、後輩の活躍に大いに盛り上がり、会員一人一人の近況を兼ねた自己紹介を行いながら同窓の絆・親交を深めたところでした。閉会にあたっては、恒例の全員輪になって肩を組み「弘工校歌斉唱」で締め括り、散会となりました。最後になりましたが、来賓の皆様にはご多忙の中にもかかわらず



仙台支部は、会員37名で活動しております。

板柳支部

板柳支部は、現在八十八名で活動を行っております。平成三十年度板柳支部総会、藤崎支部と合同総会、懇親会を平成三十年二月九日(金)に多目的ホール「あぶる」において、会員・来賓あわせて五十六名の出席により開催されました。

懇親会の中締めは(C58)の工藤賀津夫新事務局長の挨拶により大いに盛り上がった交流会がお開きとなりました。今後、支部の活動については(C51)の前田進、新支部長のもと執行部と会員一丸となり支部の活性化と発展が図られることを願っております。

最後に、母校の益々の隆盛と同窓会会員の皆様のご健康とご活躍を心から祈念申し上げます。(支部長 北道正敏)

北五支部

皆様こんにちは。北五支部でございます。平成三十年度北五支部総会及び懇親会を平成三十年六月十五日(土)五所川原市のホテルサルート五所川原において、ご来賓に、同窓会本部より船水監事、学校より赤井校長先生、渉外部の五十嵐先生、板柳支部より三戸支部長、佐々木副支部長のご出席を賜り、支部会員二十名の出席のもと開催いたしました。

総会においては、事務局からの事業と決算報告、事業計画案と予算案が出され、原案通り可決、承認されました。その後の懇親会では、ご来賓の皆様より母校や各支部の近況並



平成30年度 弘前工業高校同窓会 北五支部総会

運営協力費

今後一層のご協力を一応募者芳名

今年度は、八十六名から三十八万五千円のご協力をいただき誠にありがとうございました。

会報発行は、本会が実施している重要な事業の一つで、年一回発行しています。多くの会員よりご協力いただき感謝申し上げます。

運営協力費納入依頼趣意書
一、趣意 同窓会運営協力費の納入により本会財政への援助を図る
二、対象者 本会全会員
三、目標額 特別に定めていません
四、納入額 一人 二千元から
五、納入方法 郵便払込取扱票及び事務局窓口
六、納入先 本会事務局
七、収支報告 次回会報に掲載して報告する

Table listing donors and their contribution amounts for the operating cooperation fee. Columns include names, amounts (e.g., 二万円, 一万円), and codes (e.g., A, B, C).

弘和建設株式会社
設計・施工 特定建設業
ふるさとに豊かな未来を築く
取締役会長 木村康雄
取締役社長 阿保徹刀

相内建設株式会社
総合建設業
代表取締役 相内喜久男 (C33.3)
代表取締役副社長 相内立己
取締役専務 相内武光
総務部長 木村匠 (D52.3)

建設コンサルタント
株式会社 キタコン
代表取締役社長 佐藤和昭
本社/弘前市大字宮川1丁目1-1
TEL(0172)34-1758 FAX(0172)36-3339

特定建設業(管工事・電気工事・土木工事)
鎌田設備工業株式会社
弘前市大字藤野1-6-2(藤代工業団地)
代表取締役会長 鎌田章史 (E科・昭和32年卒)
代表取締役社長 安田隆 (A科・昭和59年卒)
TEL 0172-36-1900

同窓会理事

(〇)印常任理事

Table of board members including names like 川村 眞一, 齋藤 信隆, 佐藤 初誠, etc., with their respective positions and birth dates.

平成31年度 総会案内
日時: 平成31年7月6日(土) 午後5時
会場: 弘前市土手町一六
弘前工業高等学校同窓会事務局

Table of members with columns for names, birth dates, and other details.

進路状況について

平成三十年度の一月二十三日現在における進路状況を左記に掲載しました。今年度は三年生二四三名中、六三%が就職、三七%が進学を希望しております。

会員計報

平成三十年二月から平成三十一年二月までに逝去が判明した会員のご芳名です。
正会員: 福岡礼次郎(昭20年卒), 菊池 健治(昭26年卒), 木村 良男(昭27年卒), 工藤 利明(昭35年卒), 平田 広昭(昭44年卒), 兵藤 寿(昭44年卒), 神 輯孝(相談役)

Table showing career status by prefecture (都道府県別) with columns for prefecture name and number of graduates.

職員による面接指導の取り組みにより、希望者全員の内定をいただいております。また、進学においては、二年次の早い時期からの進学講習(英語・数学・物理)に加え、学年・学科による面接・口頭試問対策指導や校長・教頭による模擬面接指導等により、たくさんの方々が、試験に最大限の力を発揮できるよう臨んでおります。

学校からのお知らせ

卒業された皆さんへ 証明書の発行について

本校を卒業され、社会の一員として又は学生として各地で活躍されていることと思います。今後、各種試験の受験、免許・資格の取得の機会があると思えます。その際に必要となる証明書発行の申請は、左記の要領で本校事務室の窓口にお出でになるか、事務室宛に郵送又は電話で申し込んでください。